

段階確認願(開発局様式)の決裁経路について

開発局様式の段階確認願は3巡決裁が必要です。各回(巡)の入力権限は以下のとおり設定されています。

(用紙 A4)
平成 31年 01月 24日

主任監督員(監督員)
朱忍陽翔 殿

(請負者名) ○○建設株式会社
現場代理人 玄葉大翔

段階確認願(第1回)
副題 様式11号

下記について、段階確認をお願いします。

記

段階確認の内容

工事名	H30年度_帳票確認用工事			実施希望日	平成 31年 01月 24日		
工種	細目等	品質規格	区 域 等	数量等	呼称	備考	
工種	細目等	品質規格	区域等	1	A	あ	

上記の段階確認について、以下のとおり実施します。

主任監督員(監督職員)
朱忍陽翔

実施日時	平成 31年 01月 24日 13 時 00 分から	実施者名	玄葉大翔
実施場所	<input checked="" type="radio"/> 工事現場、 <input type="radio"/> 製作工場、 <input type="radio"/> (実施場所)		
実施方法	<input checked="" type="radio"/> 臨 場、 <input type="radio"/> 机 上		
必要書類	<input type="radio"/> 設計図書、 <input type="radio"/> 測量結果、 <input type="radio"/> 出来形図等、 <input type="radio"/> 品質規格証明等 <input type="radio"/> 施工管理記録、 <input type="radio"/> 写真、 <input checked="" type="radio"/> (その他必要書類等) その他		
特記事項	特記事項		

平成 31年 01月 24日 の段階確認の結果、設計図書のとおり施工されて

いる。 いない。 詳細については、別途指示する。

平成 31年 01月 24日
主任監督員(監督員)
朱忍陽翔

(主 旨)
本様式は、請負者が段階確認を受ける必要がある場合に監督職員に提出するものである。
(作成上の注意)
該当する口内にしを記入すること。

1 巡 目

- 現場代理人(発議者)が入力し提出する。なお中段(2巡目の欄)にも入力することが可能である。
- 発注者(監督員)は1巡目に修正入力することができない(決裁処理のみ)。

2 巡 目

- 発注者(発議者)が修正入力し提出する。

3 巡 目

- 発注者(発議者)が入力し提出する。

< 決 裁 経 路 設 定 >

帳票種類	発議者	決 裁 者								
段階確認願【開発様式】	1巡目	現場代理人	→	主任技術者	→	施工管理員	→	現場技術員	→	監督員
	2巡目	監督員	→	主任監督員	→	現場技術員	→	施工管理員	→	現場代理人 → 主任技術者
	3巡目	監督員	→	主任監督員	→	現場技術員	→	施工管理員	→	現場代理人 → 主任技術者

※ 1巡目の最終決裁は「監督員」、2～3巡目の最終決裁は「主任技術者」となります。

※ 総括監督員には回覧されません。